

# 丹波篠山市地域包括支援センターだより

Vol. 172 令和5年7月

## ☆今月の耳寄り情報☆

### 地域の集い場へ行こう！

市内には、丹波篠山市社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロンの補助を受けて、令和5年度は30の自治会や団体がサロンを開催されています。高齢者等の閉じこもりの予防や他者との交流を目的とし、各サロンがレクリエーションや世代間交流など参加者が楽しい時間を過ごすことができるよう工夫されています。

また、自治会の集会所では介護予防を目的とした、「いきいき倶楽部」が令和5年度は市内84カ所で開催されています。いきいき倶楽部に継続して参加することで、身体機能の維持を目指されています。

コロナ禍での閉じこもり傾向により、高齢者等の身体機能や認知機能の低下が増加しました。

どちらも、地域に住む人を対象に地域の方が主になって開催されており、参加する人が一緒に有意義な時間を過ごすことができる集い場です。ふれあい・いきいきサロンやいきいき倶楽部を覗いて見ませんか？



### ★立ち上げや運営の問い合わせ先★

ふれあい・いきいきサロン

丹波篠山市社会福祉協議会 電話 079-590-1112

いきいき倶楽部

丹波篠山市役所健康課 電話 079-594-1117

## 社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

丹波篠山市東部地域包括支援センター（担当地区：篠山・城東・多紀）

〒669-2441 丹波篠山市日置385番地1（城東公民館内）

TEL 556-2340 FAX 556-2351

丹波篠山市西部地域包括支援センター（担当地区：西紀・丹南・今田）

〒669-2205 丹波篠山市網掛301番地（丹南健康福祉センター内）

TEL 594-3776 FAX 590-1557



～地域包括支援センターにこんな相談ありました～

Q. 民生委員・児童委員より「担当地域で、以前は息子さんと二人暮らしであった高齢女性が、息子さんが亡くなり一人暮らしをされている。その女性は、もの忘れがある様子で亡くなったことをお忘れなのか、息子さんの名前を呼ぶこともあると近隣から聞いた。介護サービスを利用していることも聞いている。地域として何かできることはないか。」と相談がありました。

A. 地域包括支援センターから、担当ケアマネジャーを通じてご家族に個別地域ケア会議の開催について提案し、了解を得ました。

当日は、ご本人、ご家族、自治会長、民生委員・児童委員、近隣の方、介護サービス事業所、担当ケアマネジャーに出席していただきました。

ご家族から、ご本人の生活状況について地域の方に伝えていただき、地域の方からは、昔からの知り合いで一人暮らしになられてから気になってご本人の様子を見に訪問されていることがわかりました。一人暮らしになられてからは、ご家族が帰省時にゴミを持ち帰り捨てておられましたが、それを聞いた地域の方が「見守り訪問時にゴミを捨てますよ」と快く言ってくださり、ご家族は地域の方の見守りが今後も継続されることについて安心しておられました。

地域包括支援センターでは高齢の方が介護サービス事業所だけではなく、地域の見守りも受けながら安心して生活が送れるよう、個別地域ケア会議を開催しネットワーク作りを進めています。

★今月の認知症カフェだより★

名 称	と き	と ころ	内 容	問い合わせ先
ホッと・ひといき カフェ	第2月曜日 13:30～	城下まち会館	 認知症介護で 悩んでいる人や 認知症に関心が ある人が気軽に 立ち寄るスペース	丹波篠山市役所 長寿福祉課 高齢支援係 TEL552-5346  東部地域包括支援センター TEL556-2340  西部地域包括支援センター TEL594-3776
たきたきカフェ	第3水曜日 10:00～	旧保健センター (東雲診療所隣)		
りんごカフェ	第2水曜日 14:00～	西紀老人福祉センター		
カフェやすらぎ	R5年度より 開催方法が変更し ています	詳細については右記 (西部)へお問い合 わせください。		
かやのみカフェ	奇数月第4日曜日 10:00～	日置ほっと ステーション		
認知症の方と介 護をされている 家族の方のつど い	第3水曜日 13:30～	丹波篠山市民センター		

※新型コロナウイルスの状況に応じて開催の有無や時間短縮を判断することがあります。